

伶 儉 儉 樂 樂 遊

伶楽舎第十二回雅楽演奏会

管絃 *いちこつちょうのちょうし*
壱越調調子

かりょうびんのは
迦陵頻破 (延只八拍子) · 急

舞楽 *そまくしゃ*
蘇莫者

ミュージック・フォー・コズミック・ライト
Music for Cosmic Rite

湯浅譲二作曲 <委嘱初演>

主催 = 伶楽舎

音楽監督 = 芝 祐靖

客演 = 蘭 隆博

2011年7月22日(金)19:00(開場18:30)

紀尾井ホール

入場料(全席指定): S4,000円、A3,000円、B2,000円

お問合せ・予約: 東京コンサーツ Tel: 03-3226-9755 Fax: 03-3226-9882

<http://www.tokyo-concerts.co.jp>

(東京コンサーツのホームページ上で予約すると、セブン・イレブンで支払い、受け取りができます。)

お問合せ: 伶楽舎 Tel&Fax: 03-5269-2011 <http://www.reigakusha.com>

チケット販売

紀尾井ホールチケットセンター Tel: 03-3237-0061(10~18時 日・祝日は休み)

e+(イープラス) <http://eee.eplus.co.jp>

チケット発売開始 4月22日

マネージメント: 東京コンサーツ

助成=芸術文化振興基金

財団法人 アサヒビール芸術文化財団

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

伶倫樂遊

伶楽舎第十回雅楽演奏会、第一部の管絃の曲目は、壱越調「迦陵頻破・急」を選びました。「破」の樂章は、現行曲は延八拍子で記されていますが、今回は、芝祐靖が古の例に倣って特別に延只八拍子に直したものを演奏致します。舞楽は「蘇莫者」です。聖徳太子が馬上で尺八を吹いていると山神が降りてきて舞つた等の由来があり、猿の顔の面に簷を着けた特別な出で立ちの舞人、舞台には太子役という笛の奏者が立つなど、大変興味深い舞楽曲です。樂家の一つである蘭家に一子相伝の舞として代々伝えられてきた舞で、今回は蘭隆博氏(元宮内庁楽部首席楽長)の客演が叶いました。

第二部では湯浅譲二氏に新作を委嘱致しました。湯浅氏より<千年もの間、日本で受け継がれてきた「雅楽」。雅楽の樂器を使って、私は「雅楽」ではない音楽を書きたいと思っている。強いて言えば、「宇宙の音」を書きたいと思う。伶楽舎のメンバーとともに、時空を超えて未知なる響きを見いだしたい。>とのコメントを頂いています。新しい、未知なる雅楽の響きにどうぞ期待下さい。



湯浅譲二 ゆあさ じょうじ

1929年福島県郡山市生まれ。少年期から音楽活動に興味をおぼえ独学で作曲を始める。慶應大学医学部教養課程在学中より秋山邦晴、武満徹らと親交を結び、1951年「実験工房」に参加、作曲に専念する。以来、オーケストラ、室内楽、合唱、劇場用音楽、インターメディア、電子音楽、コンピュータ音楽など、幅広い作曲活動を行っており、国内はもとより、世界の主要オーケストラ、フェスティバルなどから多数の委嘱を受けている。サントリー音楽賞、日本芸術院・恩賜賞等受賞多数。2010年「国際現代音楽協会」の名誉会員に選ばれた。「サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ」の監修をつとめる他、カリフォルニア大学サン・ディエゴ校名誉教授、桐朋学園大学特任教授。



蘭 隆博 ©林陽一

伶楽舎 REIGAKUSHYA

雅楽の合奏研究を目的に1985年に発足した雅楽演奏グループ。音楽監督・芝祐靖。発足以来、現行の雅楽古典曲以外に、廃絶曲の復曲や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の演奏にも積極的に取り組み、国内外で幅広い活動を展開している。特に、現代作曲家への委嘱作品や古典雅楽様式の新作の初演には力を入れ、年2回のペースで開催している自主演奏会で度々発表している。また、武満徹『秋庭歌一具』の演奏に関しては定評があり2001年5月、同曲を演奏したサントリーホールでの自主演奏会が評価され、2002年2月中島健蔵音楽賞特別賞を受賞、同時に録音したCD『秋庭歌一具』(ソニクラシカル)は平成14年度芸術祭レコード部門優秀賞受賞。また、平成15年度芸術祭大賞を受賞した「薬師寺最勝会復興上演」の新作(猿谷紀郎作曲)初演を担当。他に、解説を交えた親しみやすいコンサートを企画し、雅楽への理解と普及にも努める。また、文化庁主催「子どものための優れた舞台芸術体験事業公演」他、小中高校生を対象としたワークショップ、レクチャーコンサートなど多く行っている。

<http://www.reigakushya.com>
Tel&Fax: 03-5269-2011
〒160-0012 東京都新宿区南元町19-2 千日谷会堂内

芝祐靖作品の集大成
ついにCDでシリーズ化、発売決定!
待望の第一弾(2枚)

(財)日本伝統文化振興財団より7月20日発売予定

◎芝祐靖の音樂

古典様式による雅楽組曲
「かんやせんう おうしうくんひわ
『呼韓邪單于・王昭君悲話』(VZCG-748)

◎芝祐靖の音樂

正倉院復元楽器のための
「敦煌琵琶譜による音樂」(VZCG-749)
定価各3000円(税込)

武満徹が挑んだ現代雅楽の創造、そして伶楽舎によるその理想的再現——

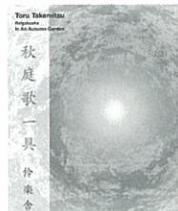
DSDレコーディングが捉えた、得も言われぬ豊穣な音世界

伶楽舎／武満徹：秋庭歌一具

CDで聴く

DSDレコーディングで捉えられた美しい響きが、SBMダイレクトによってCD究極の音質で楽しめます!

SICCG85 ¥2,940(税込)



武満
徹

スーパー・オーディオCDで聴く

5.1チャンネルマルチで聴く、究極の臨場感。ステージ上で奏でられた響きがそのまま再現される!

SICCG26 ¥3,360(税込)

マルチチャンネルスーパー・オーディオCDをお楽しみになるためには、専用機器が必要になります。
通常の2チャンネルステレオスーパー・オーディオCDでも、ステレオ音声でお楽しみいただけます。

<http://www.sonyclassical.jp>

Sony Music Japan International Inc.



最寄駅

・四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線) 鈴町口徒歩6分
・麹町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
・赤坂見附駅D-出口(銀座線・丸ノ内線)徒歩8分
・永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分